

中学校の休日部活動の

尾張旭市教育委員会
令和7年1月<第2号>

今後の考え方をお知らせします

少子化が進む中、中学校の部活動は、これまでと同様の体制で運営し続けることが難しくなっています。また、教職員の働き方改革が求められるなどの課題もあり、改革が急務となっています。

こうしたことを受け、このたび尾張旭市での中学校の休日部活動の今後の考え方を決めましたので、お知らせします。

1 基本的な考え方

✓ 学校教職員による指導を、令和8年3月までに廃止します。なお、平日の部活動は、これまでどおりとします。

✓ 令和8年4月から、「地域連携※」による部活動に変更します。

※ 引き続き指導を希望する教職員や地域の皆さんの協力を得て、指導などを行う仕組みのことです。

2 具体的な内容

★ 今後実施する「意向調査」の結果、生徒の皆さんと教職員の両者が、引き続き休日部活動を希望する場合は、指導体制を変更した上で実施します。

★ 活動を希望する教職員や地域の指導者が部活動指導員として指導します。

★ 部活動指導員がない場合、休日の部活動は行いません。

● 平日の部活動は、これまでどおり学校教職員が指導する体制を継続します。

ただし、学校の事情で顧問がいない場合などは、部活動の内容が縮小・廃止されます。

3 これからの予定

中学生の皆さんを対象にした休日部活動に関する意向調査を、年度内を目途に行います。



今後の考え方の詳細やQ & Aを、市ホームページに掲載しています。

